

# 富洲原中だより

富洲原中学校通信 No.29



令和7年12月23日

## 中学生の意見を聴く会への参加者募集中

先日お知らせしたように、四日市市が作ろうとしている「子どもの権利条例」について、市議会議員の方々が富洲原中学校を訪問し、みなさんの意見や思いを聴きます。

まだ定員に満たないので、さらに参加者を募集中です。



2月4日(水)に開催予定

まだまだ参加者募集中！！

## タブレットのバッテリー問題について考える

12月22日（月）放課後、1年生学年議会の6名が校長室を訪れました。「タブレットに関するアンケートの調査結果の報告」という資料の説明と、要望を聞きました。

学年議会が1年生に行ったアンケートから、自宅でタブレットを充電しても、学校で残量0になってしまう個体が36.5%もあること、モバイルバッテリーや延長コードの設置などを求める声が多いことがわかりました。



校長室で要望を伝える1年生学年議会のメンバー

教室の様子を示す3枚の写真には、次のような説明が添えられています。

©2025 四日市市立富洲原中学校. All rights reserved.

「私たちの授業風景は、下のような状況です。これでは授業が成立しません。1年生の課題の一つである「落ち着きのなさ」は、このような状況になったことで余計に悪化しています。何とかこの状況をよくしていただきたいです。よろしくお願ひいたします。」



「タブレットに関するアンケートの調査結果の報告 2025.12.12 1年生学年議会」より

## 要望を受けて

1年生学年議会のみなさんから、調査結果をもとにした具体的で切実な要望を直接聞くことができました。タブレットが十分に使えない状況が、アンケート結果や写真、そしてみなさんの言葉から強く伝わってきました。

特に、「充電してきても途中で使えなくなる」「そのことで授業が止まってしまう」という声は、ICTを活用した学びを進める上で、見過ごすことのできない課題だと感じました。これは1年生からの要望ですが、2年生、3年生にも同じ状況であると思います。

予算の範囲内にはなりますが、早急に対応することを約束します。

## すばらしいプレゼンテーションでした！

アンケートに基づく数値データとビジュアルな提示、礼儀正しく明快な説明、実現可能性を考慮した解決策の提案。とてもよくまとまったプレゼンテーションです。

生徒自身が課題を見つけ、調査し、意見としてまとめて伝えてくれたことは、学校運営にとっても大きな意味があります。

再び四日市市の「子どもの権利条例」の話題に戻ります。議員の方々との話し合いは、人権と政治との関係について知ることができるよい機会になるでしょう。少しでも興味がある人は、気軽に参加してほしいと思います。

The translated version of this Tomisuhara Junior High School newsletter is available on the school website. Please access it via the QR code.

